【基本情報】

教科	国語	学年	2年	教科書	現代文B 改訂版 筑摩書房
科目	現代文B	単位数 (年間予定コマ数)	2 (64)	副教材	新版六訂 新訂総合国語便覧 (第一学習社)
科目概要	国語総合の現代文分野で学習した内容をさらに深く理解し、読解力を定着させることを目的としています。特に評論と小説を中心とした近代以降の様々な文章を読み、ものの見方、感じ方、考え方を深めます。				
到達目標	近代以降の様々な文章を、目的や表現にそって的確に読み取り、論理的に思考することによって、筆者の主張や登場人物の心情などを把握・理解できるようになることが目標です。(大学入学共通テストレベルで70%以上得点できることを目標とします。)				
授業の進め方	教科書を基本としますが、効率性を高めるために、内容に応じて学習プリントも使用します。本文の読解・説明が中心となりますが、指名して発問への解答を求めます。漢字・語彙・文法事項などの習得のため、単元ごとに確認テストを実施します。				
留意事項	教科書、副教材(プリント)、国語辞典を忘れずに準備して下さい。 ※国語辞典は、初出の語句や重要な表現について授業中に全員で調べる事があるので、対応できるよう必ず用意しておいて下さい。 ※プリントは、補助や演習が中心となりますから、ノートは各自が工夫して作成・記録し、大事なことを書き取れるようにして下さい。疑問や意見があれば、積極的に発言するようにしましょう。				
家庭学習	上記の形態で授業を進めますが、予習・家庭学習が必須です。予習・家庭学習の習慣化をはかる意味で、ノート点検を臨時に実施します。予習では、①「本文を音読」し、②ノートに「予習欄」を作成して、③「新出漢字」・「語句」の読み方や意味を「国語辞典」で調べ、④単元毎の「学習の手引き」「表現と言語活動」「漢字と語彙」を解答し、まとめておきましょう。 一日あたり、どれくらいの時間が必要かは各自で異なりますが、自分の家庭学習計画に合わせて「予習→授業→復習」のサイクルを身につけることが、学力向上の早道です。疑問点や不明な点については、その日のうちに教科担任に質問し、家庭でその確認をするといった姿勢で取り組んで下さい。また、日頃から「朝の読書」時間を利用して、多くの文章に触れ、豊かな教養を身につけていきましょう。				
備考	文章を的確に読解し思考を深めていくには、「語彙力」が欠かせません。しかし、授業で扱う教材だけでは「全ての語彙を学習する」ことは不可能です。「朝の読書」時間等を利用して読書に親しみ、小説やエッセイだけではなく社会や科学の分野など、より多くの文章に触れ、語彙を増やし、様々な教養を身につけていきましょう。そのためには、早めに登校するなど、自発的な姿勢が求められます。				

【評価の方法】

観 点	ポイント	割 合	評価項目
A 関心・意欲・態度	国語や言語文化に関する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりしようとする。	10%	授業や課題に進んで取り組めたか。課題を期限内に提出できたか。
B 話す・聞く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。	10%	目的や課題に応じて収集した様々な情報を分析し、自分の考えを効果的に表現できたか。
C 書く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章に書く。	15%	目的や課題に応じて収集した様々な情報を分析し、自分の表現や推敲に役立てられたか。
D 読む能力	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じて近代以降の様々な文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりする	15%	文章の構成や展開、要旨を的確に捉えることができたか。
E 知識・理解	表現と理解に役立てるための音声・文法・表記・語句・語彙・漢字等を理解し、知識を身に付けている。	50%	語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにできたか。

【年間計画】

単 元	配当時数	学習内容	観点別評価					到達目標
			A	B	C	D	E	
評論（一） 小説（一） 評論（二） 前期中間考査	15	「生」の音楽という幻想 地図の想像力 山月記 見えないものを見る	○			○	○	・文章を読んで、構成、展開、要旨を的確に捉え、その論理性を評価する。 ・文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心理の描写などを的確に捉え、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、自分の表現や推敲に役立てる。
評論（二） 詩・短歌 評論（三） 前期期末考査	16	ゴリラから学ぶ 小諸なる古城のほitori 邪宗門秘曲 小景異情 風評というリスク 記号論と生のリアリティ	○			○	○	・文章を読んで、構成、展開、要旨を的確に捉え、その論理性を評価する。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体の修辞などの表現上の特色を捉える。 ・文章を読んで、構成、展開、要旨を的確に捉え、その論理性を評価する。
評論（四） 小説（三） 評論（四） 後期中間考査	15	変貌する聖女 こころ 広告の形而上学				○	○	・文章を読んで、批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり、発展させたりする。 ・場面場面の人物の心情や情景を把握して、周囲との関係で揺れる登場人物の心の推移を正確に読み取る。 ・文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心理の描写などを的確に捉え、表現を味わう。
評論（四） 評論（五） 後期期末考査 手紙 報告	16	ぼくらの民主主義なんだぜ メディアと倫理 「である」ことと「する」こと 手紙文、報告文の書き方	○			○	○	・文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心理の描写などを的確に捉え、表現を味わう。 ・文章を読んで、批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり、発展させたりする。 ・相手や目的の違いによって、どのような表現の違いを生んでいるか理解する ・目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理し、自分の考えを効果的に表現する。